





M-401 (ストレートコード 10m 付) M-402 (カールコード付)

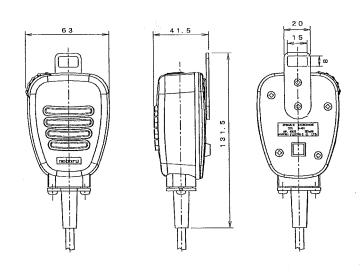
このたびはノボル船舶用マイクロホンをお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは必ず保管ください。

<u> / /</u> 裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■特長

- ・ 防水性の高い特殊構造(保護等級IPX5/IPX7)です。
- ・ 幅広い温度環境での使用が可能です。
- · RoHS 指令対応品

■外観図

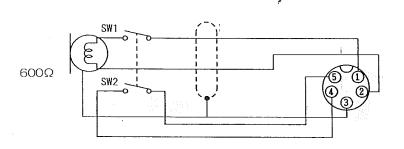


単位[mm]

■仕様

	M-401 (ストレートコード 10m)		M-402 (カールコード)
外形寸法	上図による		
材質・色調	ケース	ABS 樹脂(難燃性 UL94V-O)、黒色	
	吊下金具 SUS304		
. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	4 芯シールド線、外皮黒色		
定格インピーダンス	600Ω ±30% (1kHz)		
正面感度レベル	-55dB ±3dB (1kHz OdB=1V/Pa)		
周波数特性	200Hz ~ 5200Hz (偏差 15dB 以内)		
指向特性	無指向性		
ネジ類材質	ステンレス製		
準拠規格	JIS C 5502、JIS F 8007 (IPX5/IPX7)		
使用温度範囲		〜 +55℃ 吉露のないこと)	-15℃ ~ +55℃ (ただし結露のないこと)
RoHS 指令	対応品		

■配線図(コネクタ接続例)



ストレートコードの場合

()内はカールコードの場合

1: 赤 (赤)

2: 緑 (赤),

3:シールド (シールド)

4: 白 (白)

5: 黒 (黒)

例) コネクタ: FM14-5P (峰光電子社製)

Λ

注意

- ・ 本製品にコネクタは付属していません。使用環境に合わせてコネクタを取り付けるなどしてお使いください。
- 接続する前に、必ず本製品と、接続する機器(アンプもしくは無線機など)の取扱説明書をよくお読みください。誤配線が原因で動作しない恐れがあります。

■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や 財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっていま す。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをする と、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。



この記号は注意(警告を含む)を促す内容 があることを告げるものです。



この記号は禁止の行為であることを告げ るものです。



この表示を無視して、誤った取扱いをする と、人が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内 容を示しています。



この記号は行為を強制したり指示する内 容を告げるものです。



注 意

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災の原因とな ることがあります。すぐに機器本体のスイッチから手を離し、煙が出なくなるのを確認して、 販売店に修理をご依頼ください。





分解や改造をしないでください。防水性が損なわれるだけでなく、火災、やけどの原因となる ことがあります。



通話をする前にはアンプのボリュームを最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害な どの原因となることがあります。



- スピーカに耳を近づけないでください。聴力障害などの原因となることがあります。
- 長時間、音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災、やけどの原因とな ることがあります。 落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



お手入れの際は安全のため、アンプとの接続を外しておこなってください。アンプと接続した 状態でお手入れされますと、スイッチなどに誤って触れたときに、スピーカから突然大きな音 が出て聴力障害などの原因となることがあります。



- 長時間使用しないときは、コードを外しておいてください。
- 清掃にベンジンやシンナー類を使用したり、殺虫剤をかけたりすると変形、変色することがあ りますので絶対に使用しないでください。
- 外部の汚れには、乾いた布か、水を少し含んだ布で内部に入らないように拭いてください。



■取扱上および使用上のご注意

が乗りないでください。防水性能が損なわれます。 長時間、炎天下や暖房器具などの近くで高温になるところに放置しないでください。 マイクロホンを洗浄等のためにホース等で直接水をかけるようなことは避けてください。 マイクロホンの送話口に水が溜まらないようにしてください。故障の原因となります。 マイクロホンの近くにスピーカがあるとハウリング(スピーカからキーンという音が出る)を起こすことがあります。このときはスピーカの向きを変えるか、音量を下げてハウリングしないようにしてください。

スイッチはカチッと音がするまで押してください。

(2回路入りスイッチを使用しているので、押し方によりタイミングがずれることがあります。)



拡声用音響装置

/ボル電機製作所

顧客サービスセンター

TeLO120-014-602 フリーダイヤル(無料電話)

受付時間 9:00~17:00

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。